

CPwE*に基づいた製造業の工場向け OTネットワーク評価サービス



OTネットワーク評価

データ活用にOTネットワーク統合は不可欠

従来の工場の制御系ネットワーク(OTネットワーク)はシステムごとに個別最適化された形で構築されてきました。しかし、個別最適化されたネットワークではシステム間の連携や全体のデータ活用が難しいため、統合されたOTネットワークが不可欠になります。また、昨今のDX/IoT化に伴い工場内の生産設備や制御機器もインターネットに接続され、ITとOTの垣根がなくなっています。そのことがOTネットワークをより複雑にしている事実もあります。

ロックウェル・オートメーションはOTのスペシャリストとして、これまで培ってきたOTネットワークに関するノウハウを提供し、工場ネットワークに課題を持つお客様やOT統合ネットワークを検討されているお客様、セキュリティ対策をご検討されているお客様にネットワーク評価サービスをご提供します。

メリット

-  既存のOTネットワークの現状分析ができます。
-  既存OTネットワークの課題抽出、および整理ができます。
-  課題に基づいた改善提案、およびアクションプランを得ることができます。

なぜ弊社でOTネットワーク評価を行なうのか？



**OT/IoTのグローバル
リーダー**

ロックウェル・オートメーションはOT分野での100年以上に渡る歴史を持つ、産業用オートメーションと産業情報に専念する世界最大の企業です。

長い歴史で培ってきたOTに関する知見はもちろん、「コネクテッドエンタープライズ」というキーワードを軸に、ソフトウェア事業も拡張しています。



**実証実験で培った
ノウハウ**

ロックウェル・オートメーションはシスコ社と共同でIEC62443のフレームワークを採用した、OTネットワークアーキテクチャ「CPwE」を開発しました。開発は2011年から始まっており、膨大な量のユースケースや検証結果がございます。また、現在も新たな技術の検証を随時行なっており、「CPwE」は日々更新されています。



**グローバルでの豊富
な実績**

ロックウェル・オートメーションは、世界100か国、従業員数2,8000人のグローバル企業です。OTネットワークの分野においても、さまざまな国や産業において多数実績がございます。特にグローバルに拠点をお持ちのお客様に対してグローバルに同じ品質でソリューションをご提案できることが弊社の強みとなります。



* Converged Plantwide Ethernet
シスコ社とロックウェル・オートメーションが
共同開発したOTネットワークの
参照アーキテクチャ

OTネットワーク評価の流れ



アウトプット

※アウトプットは評価内容によって異なる場合がございます。

No	レポート名称	内容
1	ネットワーク機器の資産情報	製品情報やライフサイクル情報
2	ネットワーク機器の仕様、設置環境	ケーブルの配線状況や機器の設置状況に関する情報
3	ネットワーク・トポロジ・レポート	物理・論理ともにトポロジに関するレポート
4	セル/エリアゾーン、セキュリティゾーン	対象OTネットワークのレイヤ整理に関するレポート
5	OTネットワーク通信レポート	トラフィック量、コリジョン、エラー、ブロードキャスト数
6	未識別デバイスレポート	未識別デバイス通信の特定
7	ブロードキャスト、マルチキャスト通信レポート	ブロードキャスト、マルチキャスト通信の送信元特定情報
8	(オプション) 無線サイトサーベイ	無線の利用状況や、コリジョンに関する調査報告

問い合わせ先:

ロックウェルオートメーションジャパン株式会社

問い合わせフォーム: <https://www.rockwellautomation.com/ja-jp/company/about-us/contact-us.html>